

1 向原中学校の教育

向原中学校では、「心豊かに力強く生きる人間」の育成を目指し、教育目標を定め、毎日の教育活動を実践しています。

- 「学」 すすんで学び、よく考える人
- 「誠」 礼儀正しく、誠実な人
- 「鍛」 自分の力を信じ、やりとおす人

この目標を達成するために、全職員が一丸となって、生徒のために、そして、生徒の立場に立った教育を実践し、生徒一人一人が心身ともに健康で明るい学校になるよう努めています。

2 教育内容

本校では、9つの教科と道徳・学活、及び総合的な学習の時間を通じて調和のとれた人間形成をめざして指導をしています。

ア 一年生の一年間の授業時間（平成24年度の予定）

国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	学活	総合的な学習の時間	合計
140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015

* 一週間の授業時間は上記の数字を“35”で割ってください。

例 国語 140÷35=4 週4時間です。

35で割り切れない教科は時間数が時期により、変更があります。音楽や美術、総合的な学習の時間は、時期によって週2時間の時期と、週1時間の時期があります。

イ 一週間の生活時程（予定）

	月	火	水	木	金
8:25～8:35	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書
8:35～	(全校朝礼)	短学活	短学活	短学活	短学活
8:45～9:35	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時
9:45～10:35	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時
10:45～11:35	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時
11:45～12:35	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時
12:40～13:05	給食	給食	給食	給食	給食
13:05～13:25	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
13:30～14:20	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時
14:20～14:30		—	短学活	—	
14:30～14:45		—	清掃	—	
14:30～15:20	6校時	6校時	—	6校時	6校時
15:20～15:30	短学活	短学活	—	短学活	短学活
15:30～15:45	清掃	清掃	—	清掃	清掃
15:50	週番集合		14:50	週番集合	
15:55	下校	下校	14:55	下校	下校
18:00	冬季部活動最終下校				
18:30	夏季部活動最終下校				

表の通り授業は月～金曜日の5日間行い、土・日曜日はお休みです。授業の間の休み時間は10分間です。（中休みはありません。次の授業の準備を行います。）

朝の登校時刻は8:25分ですが、この時刻に教室の自席に座り、読書を開始していないと遅刻になりますので、時間には十分に余裕をもって登校してください。下校時刻は部活動等、特に用事がない限り15:55（6時間の日）、14:55（5時間の日）です。部活動は夏季は18:30、冬季は18:00が最終の下校時間になります。

ウ 各教科

各教科の学習は、それぞれ担当の先生が授業ごとによります。(教科担任制) 毎時間、先生がよりますので、最初は戸惑うこともあるでしょうが、それぞれ専門の教科をわかりやすく教え、まず基礎学力の定着を図りますので心配はいりません。ちなみに、各学級には担任の先生がいますし、各学年には副担任の先生もいて、普段の生活の相談にも乗っています。

教科書は板橋区内の中学校では共通のものを使います。入学式の日に渡す予定ですので、バッグを用意してください。また、ノートの購入については各教科から最初の授業で説明いたします。

エ 総合的な学習の時間

総合的な学習の時間は探求的な学習を通して、自ら課題を見つけ、考え、判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てることを目標にした学習です。1年生では、「食育」「環境」「生き方」をテーマに学習していきます。



食育「梅干しを食する会」

オ 道徳

毎週月曜日の1校時に行なわれる道徳の時間を中心に、学校生活全般を通して、道徳指導を行ないます。人間が生きていく上で大切なことがらを考えさせ、自覚を深めて、道徳的実践力を育てていくことを目指しています。特に、明るくあいさつと親切で思いやりのある行動ができる習慣を育てています。

カ 学活

学級会活動と学級指導の二つの側面があります。そのときの学級の問題点を話し合ったり、行事などに向けての活動をしたりするなど、クラスでの生活をよりよいものにするための時間です。一人一人が学級の一員として、すばらしいクラスにするためにみんなと力をあわせませす。

キ 学校行事 (平成24年度の予定)

4月	始業式 入学式 対面式 保護者会 離任式 身体測定
5月	開校記念日 運動会
6月	修学旅行(3年) 生徒総会 教育相談 学校公開 期末考査
7月	終業式 保護者会 面談週間(夏休み) 水泳教室
8月	始業式
9月	学校公開・授業参観 移動教室(1年) 生徒会役員選挙
10月	中間考査 文化発表会
11月	期末考査
12月	三者面談(教育相談) 終業式
1月	始業式 職場訪問(1年)
2月	学年末考査 スキー移動教室(2年) オーケストラ鑑賞教室(2年)
3月	三年生を送る会 卒業式 修了式

学校行事は学校生活を楽しく豊かで充実したものにしたり、平素の授業では身につけることのできない体験をしたりするために行なう教育活動です。各行事に積極的に参加をし、皆で協力することの大切さ、最後までやりぬくことの充実感を体得できるように指導を行っています。

ク 部活動

運動系と文化系があり、主に放課後を中心に活動を行ないます。これは全員が必ず行なわなければならないものではありませんが、自分の得意なことや興味・関心のあることに取り組み、チームワークの大切さを学んだり、自分をより成長させることができます。活動日や活動時間が異なります。(土・日や夏休み・冬休みなどの活動も所属する部によって異なります。)また、部活動で使用するもの(ユニフォームやシューズ等)は原則として個人の負担で、部費が必要などところもあります。詳しくは4月に部活動オリエンテーションを行い、説明をします。

*平成23年度の部活動(平成24年度は未定)

運動部：バスケットボール(男女)、バドミントン(男女)、陸上競技(男女)、
サッカー(男)、ソフトテニス(女)、剣道(男女)、新体操ダンス(女)
文化部：軽音楽、将棋、茶道、技術

< 23年度のおもな成績 >

- ソフトテニス部
 - 関東中学校インドア大会 団体 第3位
 - 東京都夏季選手権大会 団体 第3位
 - 個人 第7位・第8位
 - 関東夏季選手権大会 団体 準優勝 全国大会出場
 - 個人 第9位 全国大会出場
- バドミントン
 - 板橋区春季大会 男子団体 準優勝 女子団体 第3位
 - 男子ダブルス 優勝 都大会出場
 - Bブロック大会 男子団体 第3位 都大会出場
 - 板橋区総合体育大会 男子団体 準優勝 都大会出場
- 新体操ダンス
 - 板橋区総合体育大会 新体操の部 優勝
 - ダンスの部 優勝
- 軽音楽 ミュージックランドKEY大会 「11.8」 特別賞受賞

3 生徒数と学級数(平成23年8月25日現在)

	1年	2年	3年	合計
男子	17名	11名	30名	58名
女子	15名	15名	44名	74名
合計	32名	26名	74名	132名
学級数	1学級	1学級	2学級	4学級

4 職員構成(平成23年度)

	校長	副校長	主幹教諭	主任教諭	教諭	養護教諭	講師	事務主査	事務主任	用務主事	栄養主任	臨時事務	臨時職員	学校医	
男	1	1	3		4			1		1			1	4	16
女				1	3	1	2		1	2	1	1		1	13
計	1	1	3	1	7	1	2	1	1	3	1			5	29

*この他に、スクールカウンセラーの先生、学習指導講師、ALT(外国人の英語の先生)が学校に来て、みなさんの学習や生活をサポートします。

5 校地と校舎

- ア 校地 12,259.0㎡
- イ 校舎 4,598.0㎡ 鉄筋コンクリート4階建て
 - ・普通教室 8
 - ・特別教室17 図書室、理科室、木工室、被服室、音楽室、美術室、パソコン室、和室、ランチルーム 他
 - ・体育館 1,050.0㎡ ・武道場 439.0㎡ ・プール 6コース×25m

6 向原中の生活

中学校時代は三年間ですので、小学校の六年間と比べると、あっという間に過ぎてしまいます。しかし、この三年間は思春期を迎え、心も体も大きく大人に近づいていく時です。子供から大人に成長していく中で、悩んだり迷ったりすることもあるでしょうが、いろいろな経験を積みながら有意義な中学校生活を送ってください。

ア 学校での生活

集団生活をよりよいものにするためには、基本的な生活習慣をしっかり身につけ、ルールを守っていくことが必要です。

① 「あいさつをする」

他の生徒や先生・主事さん方とのよりよい人間関係を作る上での基本となることです。気持ちよくあいさつができるようにしましょう。あいさつがきちんとできると毎日の生活がより充実したものになります。

② 「時間を守る」

学校は集団での生活です。授業などは決められた時間で始まり、終わります。時間をきちんと守った生活ができないと他の生徒に迷惑をかけるだけでなく、自分自身のためにもなりません。また、大人になったときも時間の約束を守れないことは相手からの信用を失う元にもなります。朝の登校時間から下校時間まで、また家庭での生活（就寝時間や起床時間、食事の時間等）も規則正しいものにしましょう。

③ 「身だしなみをきちんとする」

自分のことは自分でできるようにしましょう。標準服(一般的に制服といわれているものです)は、きちんと着て、だらしない服装にならないように気を配りましょう。校章やクラス章も忘れることがないようにしてください。おしゃれにも関心が出てくる時期ですが、学校は勉強をするところですので、中学生らしく身だしなみをきちんとしてください。髪を染めたり加工することや、ピアス、ルーズソックスは禁止しています。

④ 「人の話をきちんと聞く」

話をしている人のほうを向き、目と心で話を聞くようにしてください。きちんと相手の話を聞くことは、相手の人を大切にすることであり、そこからお互いの理解が深まります。

イ 服装・持ち物 他

毎日の学校生活を定められた服装で過ごすことになります。登校時や普段の授業は標準服を、体育の授業では体育着を着用します。また、校内での靴も指定のものがあります。

① 標準服

〈男子〉	春・秋・冬	夏
	<ul style="list-style-type: none"> ・黒学生服（つめ襟） ・白ワイシャツ ・襟に学校章、学級章をつける 右襟に校章 左襟に学級章 	<ul style="list-style-type: none"> ・半袖白ワイシャツ または、 半袖の白ポロシャツ ・黒の標準学生ズボン ・左胸に学校章の転写マーク
〈女子〉	春・秋・冬	夏
	<ul style="list-style-type: none"> ・紺のセーラー服 ・紺のスカート ・左胸に学校章、学級章をつける (約3.5cm×4.5cmの黒のフェルト 台布を使い、安全ピンでとめる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・半袖の白ブラウスカ、白ワイ シャツ、または白の半袖ポロ シャツ ・紺のスカート ・左胸にアイロン転写の校章マ ークをつける

*靴下は、白のスクールソックスです。(ワンポイント可。ルーズソックスやくるぶしの出てしまうものは不可。)

*防寒用として、紺または黒のセーター・ベスト・カーディガンの着用が可能です。また、登下校時にコート、セーター、マフラー等の着用を認めています。

詳しくは入学後お渡しする生徒手帳や生活のきまりをご覧ください。

*学級章は、入学・進級時に学校で配布します。校章は、入学式までに準備してください。

② 体育着

男 子	女 子
<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングウェア（上・下） 校章・ネーム入り ・半袖シャツ（丸首体操着）白×赤 校章・ネーム入り ・紺のハーフパンツ 	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングウェア（上・下） 校章・ネーム入り ・半袖シャツ（丸首体操着）白×赤 校章・ネーム入り ・紺のハーフパンツ
<ul style="list-style-type: none"> ・水着、水泳帽、柔道衣(男子のみ)は、指定のものをシーズン直前に販売します。(小学校で使用していたものでも使用可。) 	

※平成24年度新入生の学年カラーは、赤です。半袖体操着は、洗い換えとして複数準備している生徒が多いようです。

③ 通学靴・上履き（体育館履き）

・通学用の靴は、男女とも、体育実技に使用できる運動靴です。色や形について、特に指定はありません。

・上履きは、学年ごとに指定の色のものを使用します。平成24年度新入生は「赤色」です。なお、従来は、上履きと体育館履きを履き分けていましたが、新年度から、体育実技にも適した上履きとして統一することとしました。

④ 通学かばん

- ・指定はありません。学校生活にふさわしいものを使いましょう。
- ・安全と健康のため、背負える型が望ましいと考えます。

⑤ 頭髪

- ・細かい約束事はありませんが、男子・女子ともに、さっぱりした中学生らしい髪にしましょう。
- ・男女とも、特別な調髪（パーマ、染色や脱色、ムースの使用など）は禁止です。
- ・女子は、髪を束ねる場合、黒・紺・茶のゴムで束ねることになっています。リボンなどの髪飾りは使いません。

⑥ その他の所持品

- ・所持品には、記名をしてください。
- ・学用品以外に不要なものは持ってこないことになっています。携帯電話の持参も禁じています。不要物は、学校で預かり、保護者の方にお返しすることになっています。

【標準服・体育着等の販売業者は、次の通りです。】

◆標準服	「ベンアンドベン 大山本店」	板橋区大山町 24-14	tel.3973-3330
	「スクールプラザ 和田や」	豊島区要町 2-15-2	tel.3957-4838
	「西村洋服店」	板橋区幸町 11-8	tel.3955-5835
	※標準学生服ですので、上記のお店以外でもかまいません。		
◆体育着・上履き			
	「サス・スポーツプロダクト」	千代田区神田司町 2-17	tel.3233-3711
	「大野屋」	大谷口北町 72-5(宮ノ下商店街入口)	tel.3956-1417
◆学校章・学級章			
	「大野屋」	大谷口北町 72-5(宮ノ下商店街入口)	tel.3956-1417

【体育着および付属品の販売を行います。】

◎ 2月に、業者が販売しますので、ご利用ください。			
・販売日	平成24年 2月24日（金）午前9時～12時		
・場所	向原中学校（証明玄関）		
・販売業者	「(株)サス・スポーツプロダクト」		
・販売品			
	トレーニングシャツ（上）	5,300円	半袖シャツ（体操着） 1,930円
	トレーニングパンツ（下）	3,870円	ハーフパンツ 2,540円
	上履き（兼体育館履き）	3,000円	シューズ袋（※自由購入品） 200円
	※販売価格に、消費税5%が含まれています。		

※販売日に都合のつかない場合は、後日、「大野屋」で購入してください。

ウ 生徒会

この会は本校の全生徒で組織をし、教育目標の達成とともに、「物事に適切な判断をくだし、実行力のある、人間味あふれる社会人となるよう努力する」ことを目的としています。つまり、会員である向原中の生徒一人一人が、みんなで学校生活をよりよくし、成長しようということなのです。生徒会の役員として会長、副会長、総務の役員がいて、生徒会行事の企画・運営や生徒総会などで中心となって活動しています。また、生徒会には各専門委員会があり、それぞれ学校生活を向上させるための活動をしています。

現在、向原中では、運動会や文化発表会、三送会などの実行委員に、定員を超える立候補者があり、日常の生徒会活動と共に、生徒が担う行事づくりを進めています。

8 学校給食

学校給食は、単に昼食をとるということだけでなく、教育の一環として毎日バランスのとれた食事をとることにより、栄養についての理解を深め、心身ともに健康な生徒を育てることを目標にしています。また、皆が同じ食事をとることによって、偏食を治し、食事のマナーを学び、豊かな社交性を身に付けることにも役立ちます。

本校では、長期休業中などを除く、月～金の週5日間給食を実施しています。一食300円(平成23年度)です。食材は、板橋区の共同購入価格で、安全で安心なもの(食材は国産を基本にしています)をより安く購入しています。そのため栄養バランスのよい、バラエティーに富んだ献立を出すことができます。

給食は、自校で調理し、適温適時を守り、温かいものは温かく、冷たいものは冷たい状態で提供できるように心がけています。また、バイキング給食や保健給食委員会とタイアップして、リクエスト給食、セレクト給食、おたのしみ給食、ふれあい給食を実施するなど、生徒の希望も可能な限り取り入れるようにしています。

〈献立の一例〉

・手作り胡麻パン ・鶏ウイング甘辛煮 ・ 春雨入中華スープ ・牛乳 ・バナナ

*牛乳は毎日1本つきます。(献立によって、ヨーグルトドリンクになる場合もあります)

*果物やデザートも献立に
とれています。

*1週間の内、米飯が
3回、パンが1回、
麺が1回になるよ
うに献立を立ててま
す。

・米は国内産です。
・パンは学校給食用に
材料を配合し、焼
いてもらったり、
自校で焼いたりしてい
ます。



【旨味はすべて天然
だしです。】

- ・スープは鶏ガラ、豚ガラ、みそ汁や煮物は削り節や昆布、だしじゃごでだしをとっています。
- ・カレーやシチューのルウも小麦粉やバターなどから手作りです。

*食器類は、すべて強化磁器のもので食品数だけです。

*献立にあわせ、スプーン、フォーク、デザート用もつきます。

【こんなことにも気をつけています】

- ・肉などの動物性脂肪のとり過ぎにならないように配慮しています。
- ・魚の脂肪には、悪玉コレステロールを下げる働きがあります。魚料理を取り入れた献立の工夫をしています。
- ・生活習慣病の原因になりがちな、塩分・油分のとり過ぎにならないように注意して味つけを薄味にしています。
- ・食材料は、季節感と食品の素材を大切に考えて、加工食品や冷凍食品はほとんど使わず、手作りを基本にしています。
- ・常に安心、安全な食材で衛生に気を配った給食を作っています。

・学校で区内の中から会議を行い選ばれた給食業者が食材を納入しています。

学校の教育目標を達成するための基本方針（平成23年度）

○言語活動の充実

すべての教育活動において言語活動の一層の充実を図り、各教科でも年間計画に位置づけることで、知識基盤社会に必要な言語能力を養う。

○基礎的な知識技能の習得

学習習慣の確立を図り見直しをもって授業に取り組み、授業の振り返りを意識的に行う。確かな学力を身に付けさせるために、基礎的基本的な知識・技能の習得とその活用を図る授業の実践に努める。

○個に応じた指導の充実

数学、英語のティームティーチング、ALTによる授業など、個に応じた指導を充実させ、各教科での授業改善を通して個に応じたきめ細かな指導の充実を目指す。

○補充学習の充実

学力向上に向け、基礎的基本的な知識を身に付けるための補充学習の充実と家庭との連携を密にすることで家庭学習の定着を図り、学習意欲の向上を目指す。

○探求活動を通して総合学習の時間の充実

各教科の学習で身に付けた知識・技能を基に課題の解決を図る「探究活動」としての総合的な学習の時間の充実を図る。課題設定力、情報収集力、情報分析力、コミュニケーション力を身に付けさせるため、学校テーマを「自己を見つめる」とし、学年テーマ「食」「環境」「生き方」を設定し、体験活動や外部人材の多様な活用を図り積極的に自己の生き方を考える生徒の育成に努める。

○体験的な活動

公共の精神や郷土への愛情を育てるため、体験的な活動（ボランティア体験など）を行う。さらに、体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れることで、主体的に学習に取り組む態度を育成する。

○キャリア教育の充実

自らの生活を見直し、生き方を考えさせる環境教育と自己理解を深める指導を通して、望ましい勤労観・職業観を育てるキャリア教育のより一層の充実を図る。職業調べや職場体験などで、情報収集及び情報分析、コミュニケーション能力を身に付けさせる指導を行う。中学校生活3年間を通して自らの生き方について考え、主体的に進路を切り拓いていくことのできる生徒の育成に努める。

○食育の充実

健やかな体の調和の基盤となる食習慣の見直しをはじめとする食への関心を高めさせる学習、自らの身を守る安全意識を高めさせる学習等を道徳や特別活動、総合的な学習の時間で行う。

○学校教育全体を通しての道徳

生徒の内面に根ざした道徳性を育成するため、人権尊重の精神、郷土愛、公共の精神などを体験活動や外部の人材の活用を図りながら学校教育全体を通して指導の充実を図る。また、話し合い活動などを通して道徳の時間の充実を図る。

○生徒による自主的な特別活動

豊かな人間関係づくりを集団活動の基盤に据え、学級活動・生徒会活動・学校行事において、生徒による自主的な活動を推進することで個性の伸長を図り、望ましい集団活動によって自らの生き方を考えようとする生徒の育成を図る。

○異校種間連携

学び方を身に付け、学び続ける姿勢と自らの進路を切り拓こうとする生きる力の育成を目指し、向原小学校と板橋第十小学校の間で教科の指導内容の確認と明確化を図るとともに「ふりかえり調査」を基にフィードバック学習教材を活用するなど、児童・生徒の基礎学力の定着と向上を目指す。

○体力向上

保健体育の授業で体力向上サーキットトレーニングを導入し、基礎的な身体能力の育成を図るとともに運動会や部活動など、学校教育活動全体で取り組むことで体力向上を図る。